



Seisen
Junior & Senior
High School

清泉女学院中学高等学校

〒247-0074 神奈川県鎌倉市城廻200
TEL 0467-46-3171 FAX 0467-46-3157 <http://www.seisen-h.ed.jp>

カイロス

καίρος

第54号

2014年7月18日発行

理事長に就任して

理事長 塩谷 惇子



この春より、学校法人清泉女学院理事長の務めをいただきました。どうぞよろしくお願いたします。

法人内にある六つの学校、小・中高(大船と長野)・短大・大学・インターナショナルスクールと別法人の清泉女子大学を合わせて七つの学校が、スペインに生まれた修道者聖ラファエラ・マリアから受け継いだキリスト教の建学の精神を共有しています。独立したそれぞれの学校が一層具体的な形で連携し助け合えるよう、二つの法人の理事長として、しばらく皆様とともに歩んでまいりたいと思います。

お互いの違いを尊重し、学び合い助け合いながら生きることが難しくなっている現代世界の中で、清泉の教育には今、特別な使命と意義があると思います。

平和のうちに勉強ができて、人生、世界、歴史の中に秘められている宝を発掘し、喜びに満ちた若い時を過ごせること。このことを大きな恵みとして受け止める心を大切にしたいと思います。そして清泉で力を養った若者が、地域社会やグローバル社会の中で、困ってい

る人々を助けることのできる人に育っていくことを心から祈っています。

創立者ラファエラ・マリアの生涯には、劇的な出来事が折り重なっていました。シスター同士の人間関係の複雑さ、それぞれの異なる判断や態度と姿勢、正しい意向、あるいは誠実さに欠けた意向などが結びつき、さまざまな紛糾が繰り返られていました(ラファエラ・マリアの伝記を書いた歴史家のシスター・インマクラータ・ヤニエスは、ラファエラの人生に起こった多くの矛盾した出来事を扱いながら、「誰が歴史の主人公なのだろうか」と度々自問したと述べています)。

しかし、そのような混乱の中であつても、ラファエラはいつも「心に世界中の人々を抱くほどに、大きなはち切れるばかりの心を持ちましょう」と語っていました。彼女の大きな愛は、様々な摩擦を通して深みを増し、周囲の人々に平和の種を蒔き、神を感じさせていました。神が自分に求めておられることを常にさがし、祈りと共に実行したことにより、彼女の決

意は自由で沈着であり、たとえ誰からも自分の業績が顧みられることがなくても、苦い心をもつことはありませんでした。彼女の心はいつも神と人々に向かって開かれていたからです。

わたしたちは世に知られる聖人とならなくても、一人ひとりが、世界の創造主である神から限りなく愛され尊重されている唯一無二の存在であり、自分の歴史の主人公です。そのことを、時とともに、より確かに味わうことができる人になつてほしいと思います。そして、清泉が、常に進歩し続けられるよう祈りとともに歩みたいと思います。

ホームページをリニューアルしました。

学校のイメージカラーを基調とした、以前よりも見やすく使いやすいホームページになりました。

- 校内限定の情報は、「生徒・保護者」のページでお知らせします(情報はロックをかけ保護しています)。今後は、緊急時の連絡やお知らせをこちらで行うようになります。
- 親子見学会や少人数見学会、オープンスクールの申し込みをフォームから行うことができるようになりました。



「校長先生のブログ」や「清泉ライブ(学校や生徒に関するブログ)」もこれまで以上に更新しています。活気あふれる清泉生の姿を、どうぞご覧ください。



◆ INSIDE ◆ 2 進路指導研究部より・大学合格実績 3 2013年度 生徒会活動報告・清泉百景 外国語科 R.メイス先生 4 5 高校生の授業拝見! 6 学生生活進行形 62期 廣實慧 7 短信・合唱祭結果 8 第3回オープンアカデミア・南三陸町桜植樹祭音楽部招待・第51回清泉祭